

厚木保健福祉事務所管内感染症情報

厚木保健福祉事務所管内（厚木市・海老名市・座間市・愛川町・清川村）における感染症の発生情報です。管内での過去5年間の平均、昨年の流行、そして今年の県内と管内の流行状況の一覧グラフになりますので、感染症対策にお役立て下さい。

今週の一言



最近全国的に梅毒患者が増えています。梅毒は、梅毒トレポネーマによる感染症で、感染経路として性的接触、薬物静注・刺青、母子感染などがあります。抗生物質の普及で患者数が減少していましたが、近年、若年女性を中心に報告数が急増しています。コンドームで覆わない部分の粘膜・皮膚との接触でも梅毒は感染することがあるため100%の予防は困難ですが、梅毒に感染するとHIV・エイズを含めた性感染症を合併しやすいため、感染予防としてコンドームの使用が推奨されます。

平成30年第6週（2月5日～2月11日）

（全数報告）

1類	発生なし
2類	結核 1件
3類	発生なし

4類	発生なし
5類	梅毒 1件

（定点報告）

→報告対象外・休診等により報告なし（定点当たりを算出するための分母から除かれます）

	医療機関	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
内科	A	42										
	B	102										
	C	3										
	D	44										
	E	43										
	F	69										
小児科	G	63	4	1	1	5	1	0	0	0	0	0
	H	74	0	0	0	6	1	0	0	0	0	0
	I	71	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	J	43	1	1	2	4	1	0	0	1	0	0
	K	38	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
	L	120	4	0	3	11	0	0	0	0	0	0
	M	101	0	0	0	2	2	0	0	3	0	0
	N	79	0	0	3	17	0	0	0	0	0	0
	O	163	0	0	2	12	0	0	0	1	0	0
	P	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Q	32	0	0	3	8	0	0	0	0	0	0	
	合計	1092	9	2	16	67	5	0	0	5	0	0
	定点あたり	64.24	0.82	0.18	1.45	6.09	0.45	0.00	0.00	0.45	0.00	0.00

	医療機関	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
眼科	R	0	6
	S	0	2
	T	0	2
	合計	0	10
	定点あたり	0.00	3.33

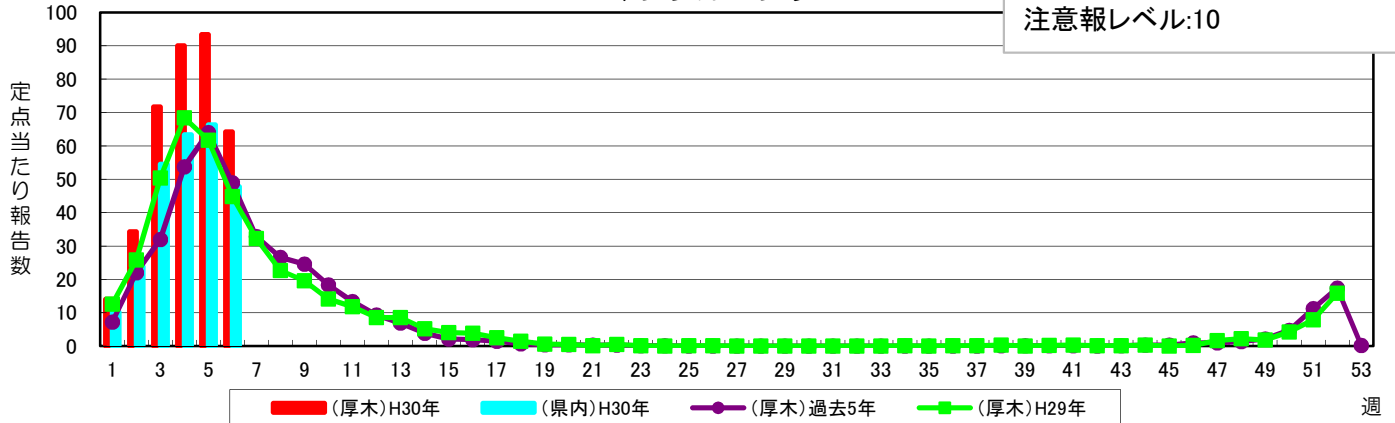
	医療機関	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎*	ロタウイルス**
基幹	U	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

*クラミジア肺炎は、オウム病を除く

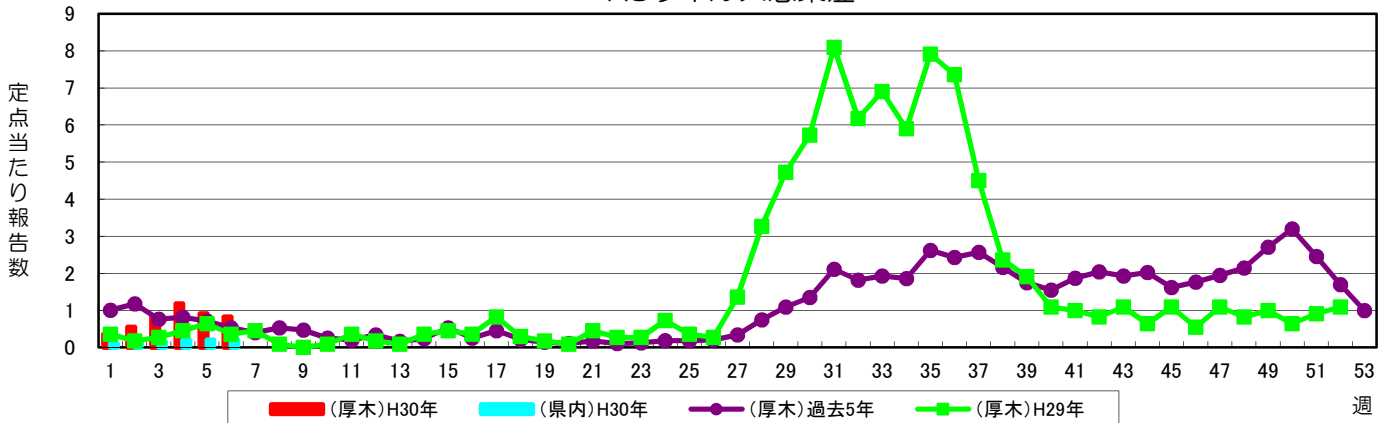
**感染性胃腸炎のうち、病原体がロタウイルスであるもの

インフルエンザ

警報レベル:30(終息基準値:10)
注意報レベル:10

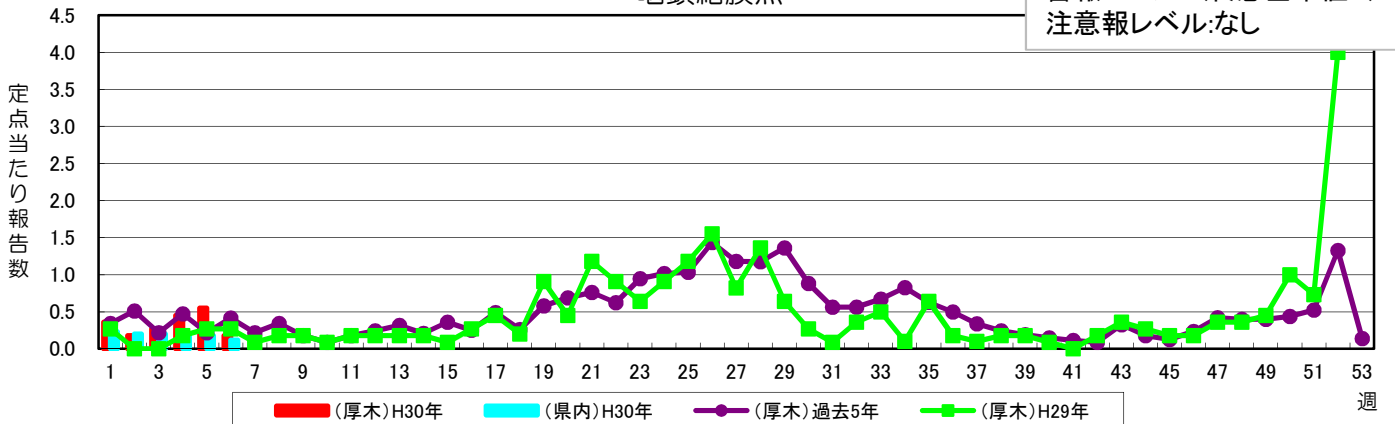


RSウイルス感染症



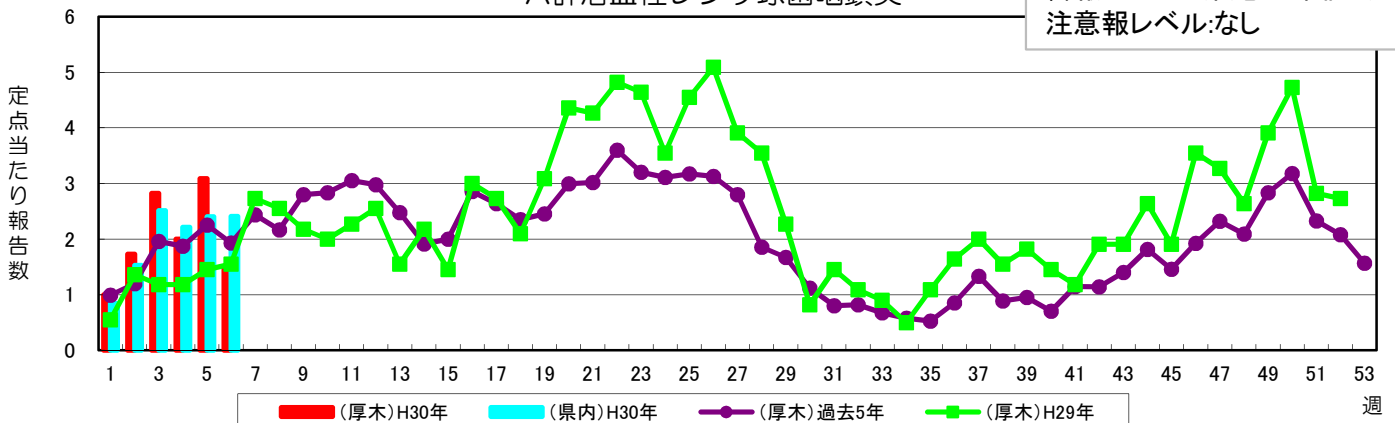
咽頭結膜熱

警報レベル:3(終息基準値:1)
注意報レベル:なし



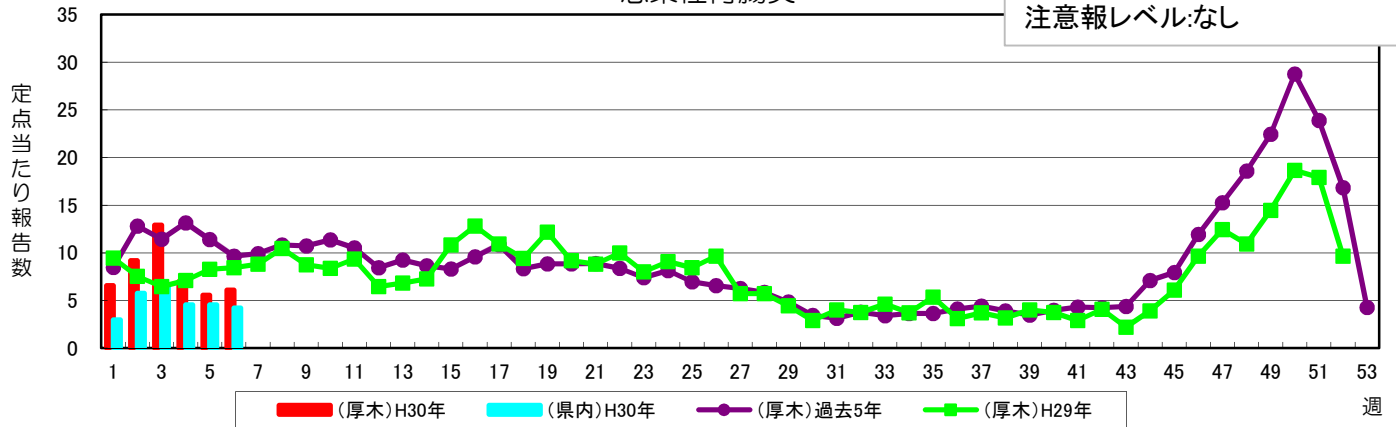
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

警報レベル:8(終息基準値:4)
注意報レベル:なし



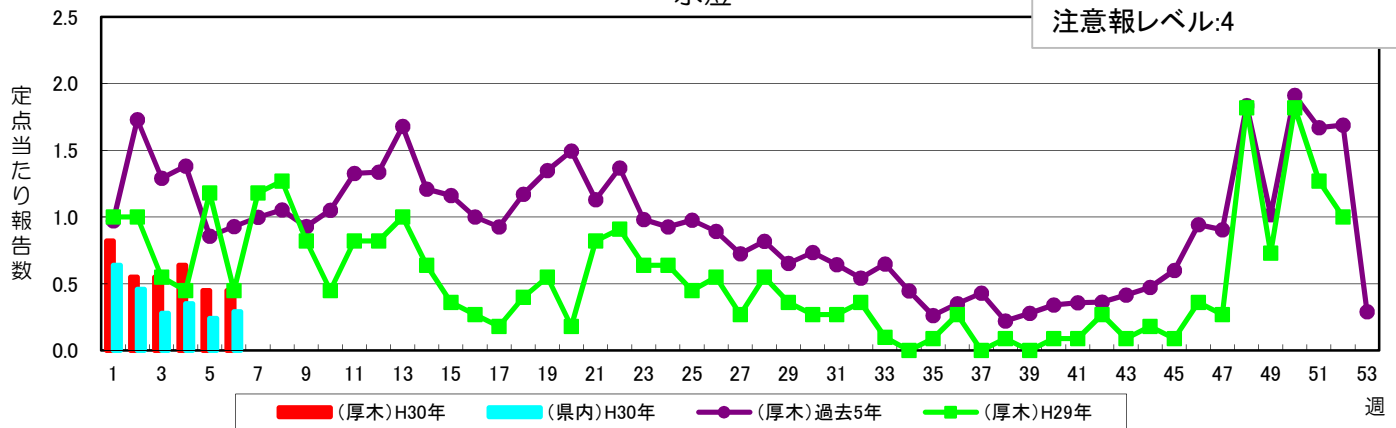
感染性胃腸炎

警報レベル:20(終息基準値:12)
注意報レベル:なし



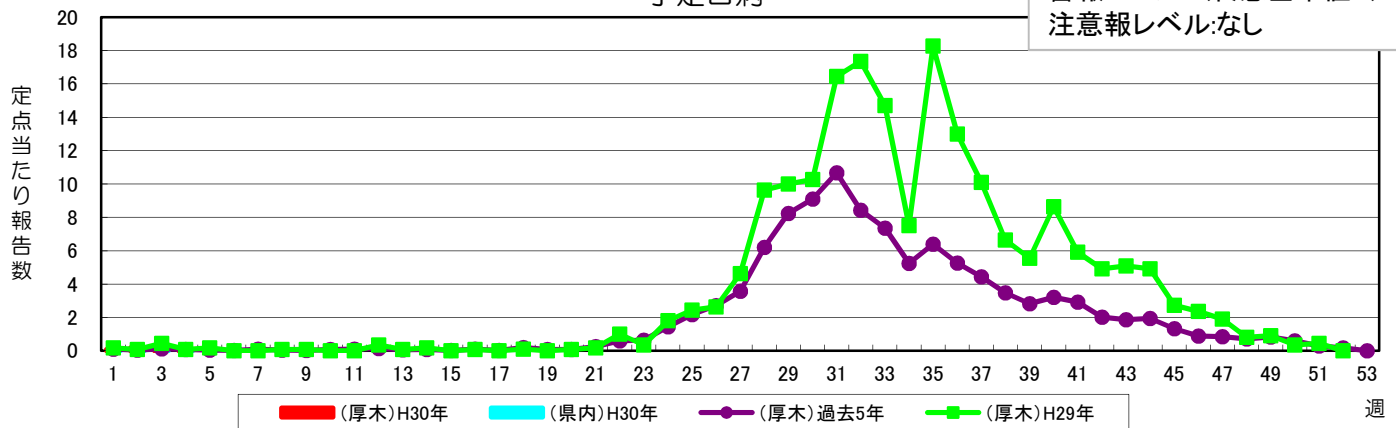
水痘

警報レベル:7(終息基準値:4)
注意報レベル:4



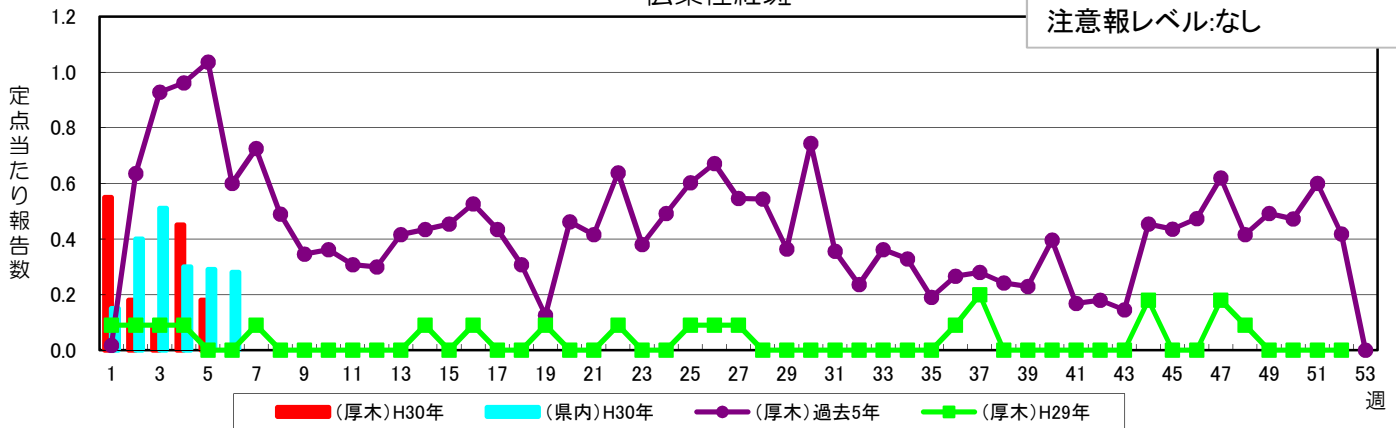
手足口病

警報レベル:5(終息基準値:2)
注意報レベル:なし

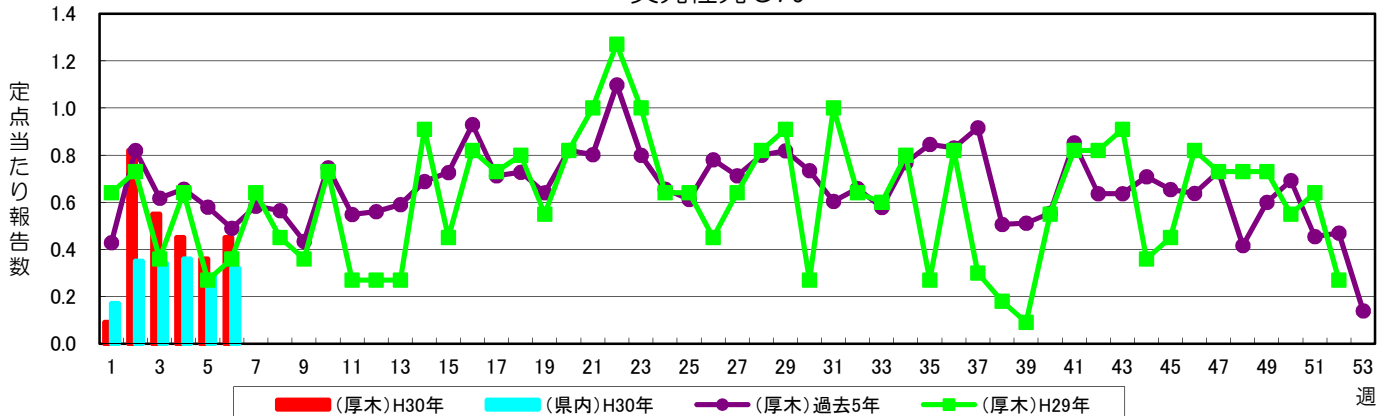


伝染性紅斑

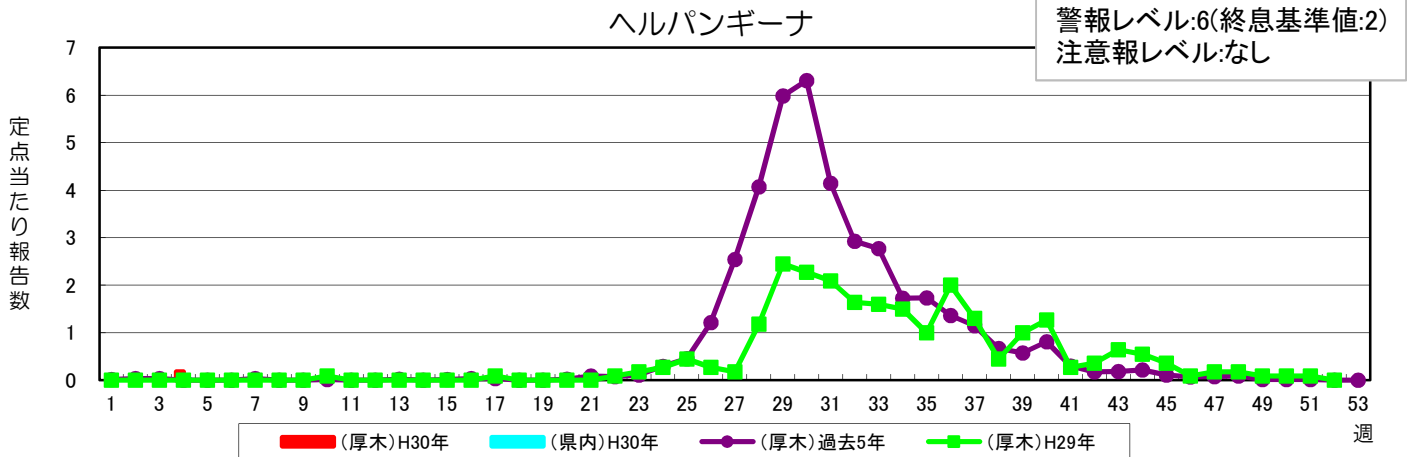
警報レベル:2(終息基準値:1)
注意報レベル:なし



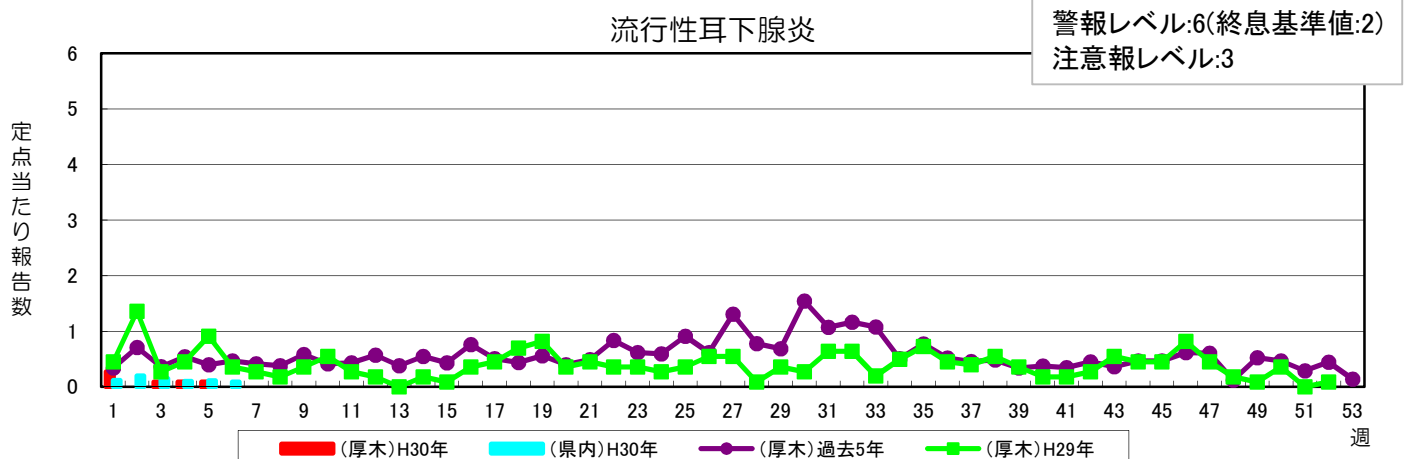
突発性発しん



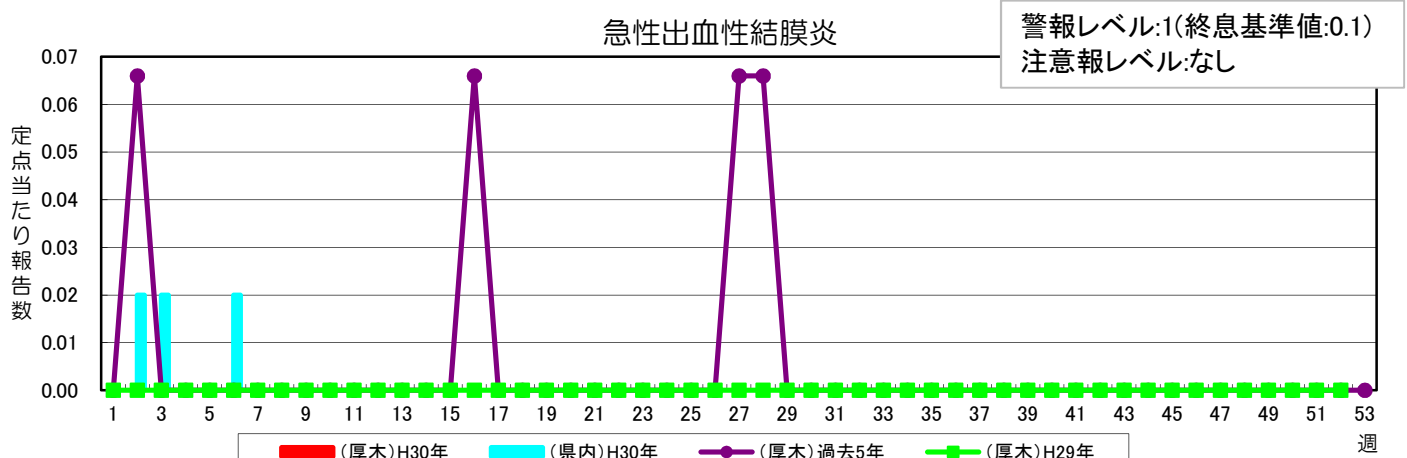
ヘルパンギーナ



流行性耳下腺炎

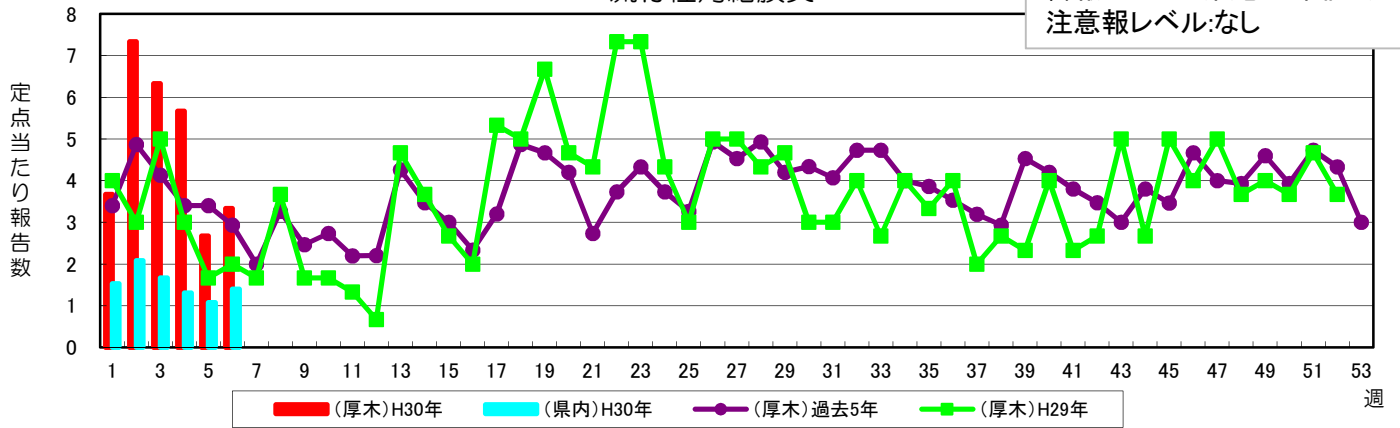


急性出血性結膜炎

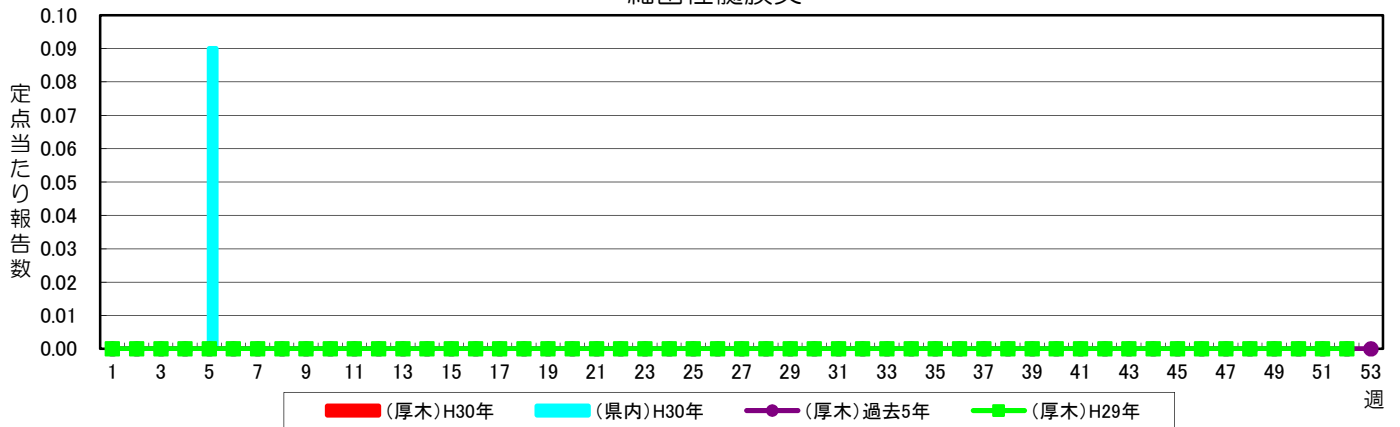


流行性角結膜炎

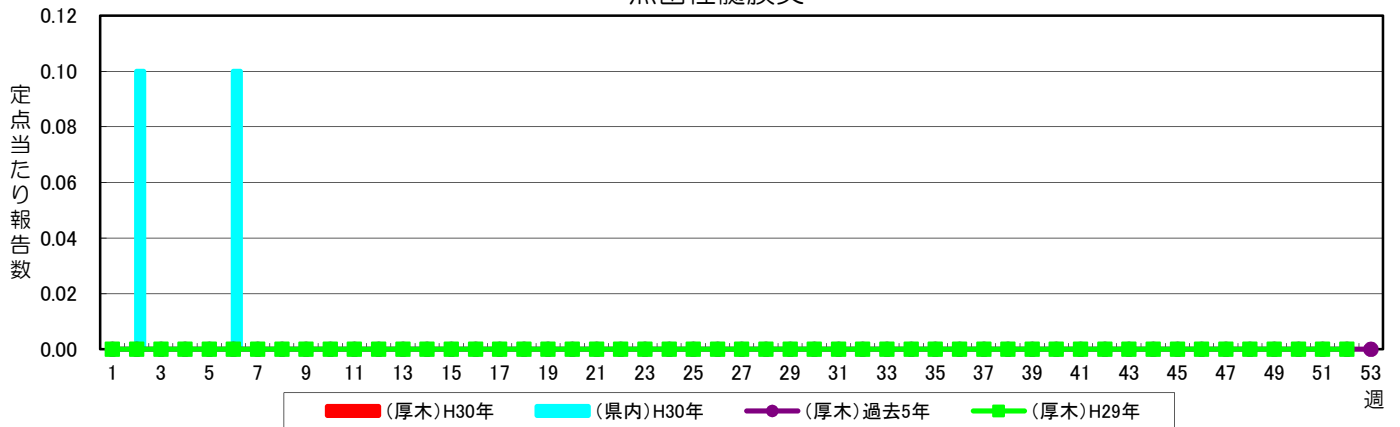
警報レベル:8(終息基準値:4)
注意報レベル:なし



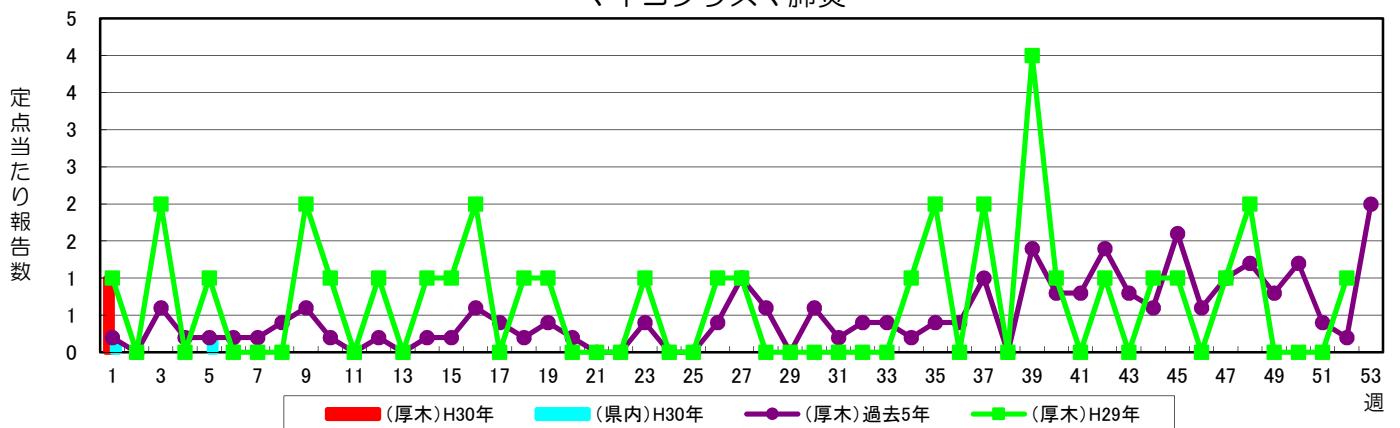
細菌性髄膜炎



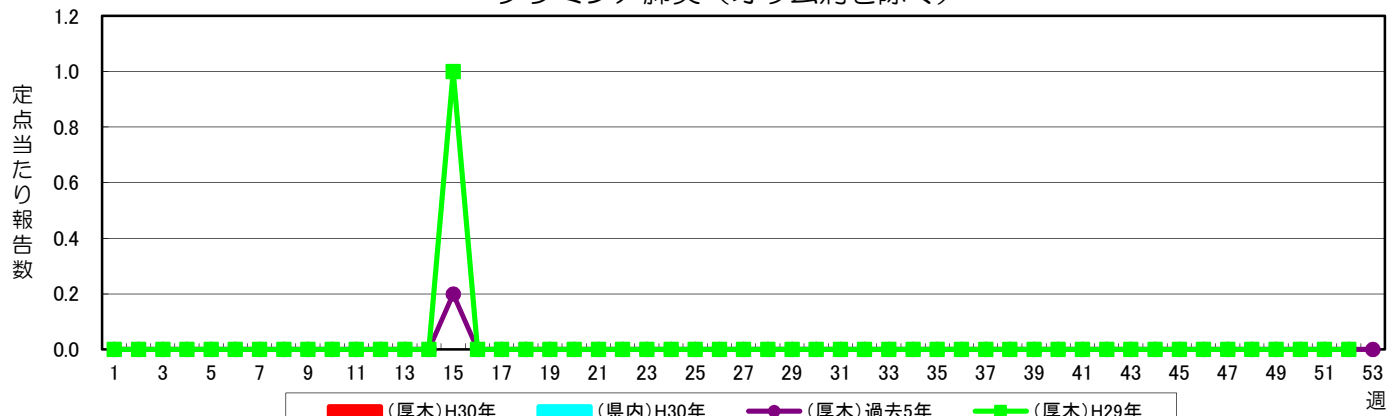
無菌性髄膜炎



マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎（オウム病を除く）



感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）

